

帰らざる波止場

江崎実生 作品

1966年/日本/カラー/88分/ブルーレイ上映



(C) 日活

2023年7月29日(土)

[上映時間] 13:30

[講演] 佐藤利明さん 15:05~16:00

[会場] 神奈川公会堂

【物語】

世界的ジャズ・ピアニストの津田史郎は日本に帰国したその足で恋人・京子のもとへ急いだ。だが京子は他の男とベッドを共にしていた。逆上した史郎はその男・長江と揉み合っているうち、誤って長江の拳銃で京子を射殺してしまう。呆然とする史郎を長江が殴りつけ、史郎はその場に失神した。長江は昏倒した史郎の上衣の肩パットの中からコカインを取り出すと、その場から去って行った。史郎は知らぬ間に麻薬の運び屋にされていたのだ。それから3年後、京子殺しの罪で服役していた史郎が出所した。史郎は自分を罠に陥れたのは誰か真相を聞き出すべく、以前自分のマネージャーをしていた新村を訪ねる。だが新村は何も知らないと返答をしぶった。地廻りの男から長江がジョッキーのジローと名乗って競馬場でのみ屋をやって

いると聞き競馬場へ急ぐが、ジローの足取りは掴めなかった。そんな時、史郎は憂いを含んだ美しい横顔の女・水沢冴子に出会う。冴子は3ヶ月前まで大阪の財閥・水沢の妻として生活していたが、水沢の死後その遺産相続のことから大阪に居づらくなり5億円の遺産を持って外国へ渡るため横浜へ流れてきたのだった。一方、横浜に巣食う麻薬組織のルートを追っていた江草刑事は、復讐に燃える史郎が麻薬組織を暴こうと動き廻るのではないかと、史郎の出所後、彼の後を付け廻っていた。そんなある日、史郎は冴子に再会し二人は恋に落ちる。二人の楽しい生活が始まり、復讐を忘れたようにふるまう史郎を江草刑事は歯がゆく思うのだった…。

【キャスト】

津田史郎…石原裕次郎
水沢冴子…浅丘ルリ子
江草刑事…志村喬

沢田…金子信雄
長江…深江章喜
大滝…郷鏝治

イカレ息子…杉山俊夫

【スタッフ】

監督:江崎実生 脚本:山田信夫・中西隆三
音楽:伊部晴美 撮影:横山実 美術:千葉和彦 編集:鈴木暁

<佐藤 利明（さとう・としあき）さんプロフィール>

1963年生まれ。

娯楽映画研究家、構成作家、ラジオ・パーソナリティー、音楽プロデューサー。

ハナ肇とクレイジーキャッツ、『男はつらいよ』、エノケン・ロッパなどの昭和の喜劇人の魅力を、新聞連載やコラム、CD アルバム、映像ソフトのプロデュース、テレビ・ラジオを通して紹介を続けるエンタテイメントの伝道師。

2015年文化放送特別賞受賞。

著書

『クレイジー音楽大全 クレイジーキャッツ・サウンド・クロニクル』(シンコーミュージック)

『寅さんのことば 風の吹くまま 気の向くまま』(東京新聞)

『石原裕次郎昭和太陽伝』(アルファベータブックス)

『みんなの寅さん from 1969 』(アルファベータブックス)

『寅さんのことば 生きてる？そら結構だ』(幻冬舎)

『番匠義彰映画大全:娯楽映画のマエストロ』(Amazon KDP) など多数

アンケート集計結果 2023年5月5日 第73回上映会「泥の河」

(来場者数:346人 アンケート回収数:90枚 回収率:26.0%)

【作品について】

- | | | | |
|------------|------------|---------|-----------|
| ・とても良かった | 65人(85.5%) | ・良かった | 9人(11.8%) |
| ・あまり良くなかった | 2人(2.6%) | ・良くなかった | 0人 |

【講演について】

- | | | | |
|------------|------------|---------|------------|
| ・とても良かった | 51人(77.3%) | ・良かった | 15人(22.7%) |
| ・あまり良くなかった | 0人 | ・良くなかった | 0人 |

【映画に対する評価・感想】

- 期待以上の素晴らしい映画でした。子どもたちの年齢と私の年齢がほぼ同じなので往時の思い出が蘇ってきました。「戦後」そのものの時から現在の「新しい戦前」に至る過程を複雑な気持ちで振り返りました。
- ずっと昔に見ていたもので、感動した事を思い出し、再び見たくなりました。
- 私が少国民と云われた頃神田川にも同じ風景がありました。
- 昔の生きる事の大変さを改めて思い出し 現代の豊かさの中での難しさの反省も考えさせられました。
- 大学生の息子を連れて来ました。良き経験になったと思います。ありがとうございました。
- 40年以上前の映画、しかも今観ても「新しい」というか皆なに若い人にも観て欲しい観るべき。恵(裏?)の幸せ。考えさせられる。きっちゃんの表情スバラシイ。
- 大部昔に見えましたが、時を経て見て、又新たな感動がありました。ありがとうございました。
- 全てにおいて、すばらしかった。
- 心うたれて何も言えない。昔観た映画ですがそのときの感激とショックがよみがえりました。

【加藤彰彦(野本三吉)さんの講演】

- 教育評論家の先生の文脈からこの映画を語られると感動が半減すると思い聞きませんでした。
- 今回は時間がなく、参加できませんでした。すみません。
- 感謝しています。
- 大変良かった。映画と共に社会・生活・政治・現在の私を深く考えた。加藤先生の著作を何冊も読ませていただきます。宮本輝作品も何冊も読みます。
- 素晴らしいおはなしでした。感謝！！
- 野本(加藤)さんの話は大変説得力があってよかったですね。
- 一部聞きとれないところが有った。
- 数年前にたまたまTVで放映された時に見たことがあり、とても印象に残ったので、今回の上映を知り応募した処、チケットを得て、見に来ました。先に加藤先生の講演を聞いて物語の背景がよく分かり、見逃しのシーンがないように念入りに鑑賞させてもらいました。忘れていたストーリーを思い出せてとてもよかったです。
- ご本を買って読みます。
- 映画の舞台は違っても、寿町の返遷から、状況から、加藤さんが映画を通して言いたいことが伝わりました。
- 途中からだったのですが、最初から聞きたいなと思いました。

「横浜キネマ倶楽部」の運営に対して、会報の内容も含めて、ご意見、ご要望

いつもご案内ありがとうございます。

A,T,G,作品(特に大島渚)

いつもありがとう。

月末の土曜日ではなく 第 1、第 3 の日のようにやってほしい。

がんばって下さい。

メールで上映通知をいただいているが、全て良い選定で全て見たいが、まだ4回しか見れていれず残念だ。ただし、この会の上映選定基準・内容・運営には全面的に賛成・支持をします。今後も財政も大変でしょうが、極力観に来ます。(1 回目の後に必ず監督や評論家の方の講演も特に大切だ。それを聞きたくわざと1回目に鑑賞しています。) すばらしい活動、ありがとうございます。ドキュメンタリー映画会のお手伝いをしていて、学ばせていただきたいことがいろいろあります。

年代が重なる場所があつていろいろ思い出しました。準備などいろいろとありがとうございました。

興味が湧く、レトロな映画をよく上映されており、映画の選択も素晴らしいと存じます。比較的昭和後半の映画も上映して欲しいと思います。朝日、読売、毎日、産経、日経、神奈川新聞、東京新聞等でも情報を告知して欲しいです。招待枠もぜひ、お願い申し上げます。

☆アンケートご協力ありがとうございました

横浜キネマ倶楽部のスタッフ募集中！！

横浜市民とともに18年。映画好きが集まったグループです。自分が観たい。又、他の人にもこんな良い作品を観て欲しいとできたのが当倶楽部。是非、仲間になってください。

<確認事項>

- スタッフは、全員が無報酬の市民で構成されております。活動報酬などはありません。
- スタッフの経験、未経験は問いません。映画好き、こんな企画がしたいなど提案ある方どうぞ！
- 例えば、もぎり(チケットの確認)1時間だけ手伝える方でも大歓迎です！

ご関心のある方はご連絡ください。→ yokohama_kinemaclub@yahoo.co.jp

旭公会堂で「名張毒ぶどう酒事件」が上映されましたが、是非再上映して。東海テレビの方の講演も再度。まだ未解決であることに驚く。コロナ渦中だったため、観客が非常に少なかったことは心から残念。

昭和時代の作品を見せて下さい。

本日の加藤先生のお話、本当にすばしかったです。ご自身の戦争体験からはじまり寿での体験、子供とのつきあいから本当にあつという間の一時間でした。もっと聞いていたかった。

加藤彰彦先生のお話に感動、共感しました。ありがとうございます。今、再度上映することの意味が深いと思います。

皆さまとても熱心にかかわっていて、元気をもらえました。

皆様ご準備ありがとうございました。とても良い会でした。なんとか若い方をよびこみたいですね。

これから注目させていただきます。

素晴らしく価値高い活動だと思う。

思い出深い作品を再上演して下さい。ありがとうございます。

・解説がすごくよかった。

<<<横浜キネマ倶楽部のページ>>>

・・・大佛次郎没後50年記念・・・

「森雅之さんについて」 運営委員 原田英二

大佛次郎没後50年企画として今回上映いたします『帰郷』『風船』は、くしくも、ともに父と若い娘との関係を描いた作品であり、ともに知的でニヒルな演技を得意とした日本映画史上屈指の名優である森雅之さんの主演作です。(今年没後50年にあたります)

森雅之さんは2014年にキネマ旬報が実施したオールタイム・ベスト男優投票で2位に選ばれました。(続く)

・・・全文は、第75回会報に掲載します。・・・

☆☆☆大佛次郎記念館見学参加者募集中☆☆☆

2023年9月30日(土) 15時ころ入館予定

無料(映画『帰郷』鑑賞者に限ります)

<< 次次回 第76回上映会のお知らせ >>

『風船』

1956年/日本/モノクロ/110分/ブルーレイ上映

日 時	2023年11月18日(土)
上映時間	13:00 (1回のみ上映)
会 場	神奈川公会堂
原 作	大佛次郎
出 演	三橋達也 北原三枝 森雅之 左幸子

<< 次回 第75回上映会のお知らせ >>

大佛次郎没後50年記念

『帰郷』

2023年9月30日(土)

上映時間 13:00

〔入場料〕 前売 1,000円 当日 1,300円

障がい者 1,000円(介助者1名無料)

(前売券が完売の場合、

当日券の販売、立見席はございません)

〔会場〕 神奈川近代文学館(2階ホール)

みなとみらい線 元町・中華街駅 徒歩10分 JR石川町駅 徒歩20分



神奈川近代文学館地図

… 1964年/日本/97分/ブルーレイ上映 …

出演：吉永小百合 高橋英樹 渡辺美佐子 芦田伸介 森雅之 高峰三枝子

監督：西河克巳 脚本：馬場 当 / 西河克己

原作：大佛次郎

横浜に映画ファンの思いが反映される映画館を作ろう！

横浜キネマ倶楽部は、横浜で永年親しまれてきた映画館の相次ぐ閉館を惜しむ映画ファンが集まり、2005年5月発足し、「横浜に映画ファンの思いが反映される映画館をつくる」ことを目標に掲げて活動を続けています。会の存在をより多くの皆様に知っていただき、映画館をつくる目標に一步でも近づきたい、それと同時に良質な映画を上映することで、映画ファンの交流の場を提供したい、という思いで年4回の上映会を行っています。

横浜キネマ倶楽部会報

横浜キネマ倶楽部 発行



…横浜キネマ倶楽部連絡先…

〒221-0835 横浜市神奈川区鶴屋町 2-24-2
かながわ県民活動サポートセンター No.269
TEL:080-2554-8023 (10時~18時)
Eメール yokohama_kinemaclub@yahoo.co.jp
HPアドレス: <https://ykcjimdofree.com/>